指定校番号	31028		学級活動	○	生徒会活動		学校行事	別紙様式２

令和元年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	府中町立府中中学校	校　長	小山　貴美	生徒指導主事	久保　直樹

取 組 事 例 名	『みんなで作る学校のきまり』

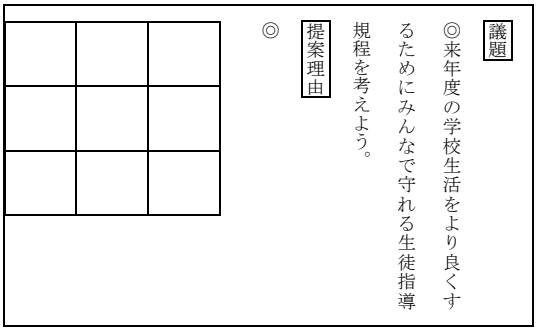
取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「課題発見力」	3	「他と関わる力」	2	「自ら行動する力」	1

取 組 の ね ら い

来年度の学校生活をより良くするためにみんなで守れる生徒指導規程を考えよう。

取組の具体的内容	取組の創意工夫
1　学級委員会で議題をおろし，目的と学級での協議の方法について確認する。 【学活での協議の進め方】 ①学級委員が議題を伝え，黒板に板書する。 ②学級委員が提案理由を伝え，黒板に板書する。 ③個人思考（ワークシート） 各自で生徒指導規程を読み，改善点とその理由を考える。 ④グループ思考 ４人グループで意見を集約し，ホワイトボードに書いて黒板にはる。 ⑤全体思考 （学級委員が司会…見比べる・まとめ合う・少数意見を拾う→多数決をせずに合意形成が図れるとベスト！） ※ホワイトボードに加筆しながら進める。（人手が足りなければ，生徒に手伝わせる。） 学級委員会に提出する変更希望と理由を話し合い，合意形成がとれたものを学級の意見としてプリントにまとめる。 ⑥先生から話し合いの様子についてのまとめと生徒の話し合いに対してのふりかえり（ワークシート）を行う。 2　各学級で協議し，理由も含め学級で集約する。→学級委員会・生徒会で出てきた修正案を協議する。→校務運営会議で協議し決定する。	◎新生徒会が主体となりリーダーの育成 ◎委員会活動の活性化 ◎話し合い活動の流れの統一 ・板書計画の明示 ・貼紙の統一 ・個人思考用のワークシートの統一 ・ホワイトボードの活用



取 組 の 成 果 と 課 題

【成果】
・今年度初めての取組を行い，学校で定める規程と，生徒と共に育てる規程の考え方を整理することができた。
・生徒を主体にしながら学校全体で取り組んだために，教師と生徒が意見を出しながら学校全体のことを考える良いきっかけとなった。

【課題】
・生徒会活動や話し合い活動の良さを感じさせることが生徒の主体性につながるため，様々な場面で取組を継続させていくことが課題である。